

小山の地域医療を考える 市民会議だより

第2号 令和3年3月発行
発行：小山の地域医療を考える市民会議
事務局：小山市健康増進課
問合せ：0285-22-9523



医療関係者へ感謝のメッセージを届けよう！

新型コロナウイルスが世界中で流行してから早1年が経過しました。小山の地域医療を考える市民会議では、日々変化する状況の中、地域住民のために医療体制を整えてくださっている医療関係者の皆様へ感謝のメッセージを募集しましたので紹介致します。感謝のメッセージは、小山市ホームページからも閲覧できます。

・医療関係者の皆様、それをバックアップして下さる関係者の皆様へ 献身的なコロナウイルスへの対応、誠にありがとうございます。医療関係者に対する心無い誹謗中傷も多いと聞きますが、心身共に大変な思いで従事して下さることを深く感謝致します。従事者本人だけでなく御家族の皆様の理解があってこそと思います。御自身の体調には十分注意され、これからも私達を守って下さい。

60代 柏崎隆雄

・大変な状況のなか、沢山の患者のために昼夜を問わずご尽力くださりありがとうございます。国の方でその献身的な業務に見合う報酬、待遇が医療関係者にもたらされるよう、国民一人一人が働きかけていきたいです。

50代 医療従事者の待遇改善を願う一市民

・医師、看護師、スタッフの皆様へ。
小山市の感染拡大防止のため人力を尽くし、日頃よりあつく御礼申し上げます。皆様の体調も十分に注意されながら『全集中』、医の呼吸で乗り越えてください。

40代 火消しの型 救い柱より

・日夜、市民の健康を守るために頑張っている皆様に感謝いたします。医療従事者が健康でなければ市民の健康は守れません。不当な弾圧に屈せず無理はしないでください。

50代 小幡 淳一

・コロナ禍で国民のためにケアをしてくれてありがとうございます。全ての医療関係者様のご健康もお祈りしています。

30代 匿名

・日々、目の前にいる患者さんのため、日夜頑張る続けるみなさん、体を労わりながらがんばってください。

50代 けめ

「思いやり」の気持ちを大切に

”うつらない・うつさない”

あなたの意識が地域の医療を守ります



・この長いコロナ禍の中で、患者さんの命を守るため必死に努力されている医療関係者や行政の皆様へ心から感謝と応援のメッセージを送ります。私達も「うつらない」「うつさない」で拡大防止に努めます。どうか、ご自分も感染されないようお願いします。

ご家族も大変でしょうが、コロナが沈静化したらこれは国民全体が力を合わせた成果です。その先頭になって奮闘した医療関係者や行政の皆さんは最大の功労者として賞賛されるべきだと思います。

落合良一

・常日頃、お世話になっております身として、コロナによる医療現場従事者が使命感に溢れ、家族・仲間・そして患者の命を守るべく奮闘しておられる姿には頭の下がる思いです。私達一人一人が感染対策を怠らず、助け合っていかなければと痛感です。

70代 女性

・前向きに生きてゆけるのは、医療従事者の方々のおかげです。ありがとうございます。最後の砦である医療が支えてくれている、と考えるだけで大きな安心感を抱きます。皆様が眩しいです。

10代後半 市内作業所で働く利用生より

・コロナ渦という戦場の最前線で戦っている、医療関係者の皆さんを誇りに思います。早くこのコロナの混乱状況から解放され、元の医療を受けたい人はたくさん待っています。病気も待ってくれたらいいのに。どうかお身体を大切に。

小山のマツコ・デラックス

・医療関係者の方々、ありがとうございます。

20代 元高校球児

・皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。

40代 匿名

小山の地域医療を考える市民会議って？

小山の地域医療を考える市民会議は、地域医療の現状や課題について「学び・考え・広める」活動をしています。メンバーは「市民・医療関係者・行政」です。相互の意見をよく聞き、共有し、活かす活動をしています。また、新小山市市民病院を応援する活動も行っています。

活動内容の詳細は、ホームページをご覧ください。
市民メンバーが随時更新中！！



小山地区医師会医師による勉強会の様子



ホームページQRコード

発熱等の場合の医療機関のかかり方

まずはかかりつけ医や最寄りの医療機関へ電話で相談
または、受診・相談センター「0570-052-092」へ相談してください（受診・相談センターは24時間対応）